



みやこのじょう

しぎかいだより

No. 51

もっと知りたい、自分の街のこと。

市民の
もとへ!



このメロディ なんの曲でしょう?



答えは P.15 →

特集

ワカモノ特集		P 2 ~ P 3
議会力向上		P 4 ~ P 5
委員会の審査状況		P 6 ~ P 7
決算特集		P 8 ~ P11
市政を問う 一般質問		P12 ~ P13

※記事の一部には AI 要約を使ったものがあります。

AI
要約

議会報告会 及び 意見交換会 「議会フェス」開催しました！

参加状況・アンケートより

参加人数

議員 29 名 / 一般参加者 40 名 (南九州大学 学生 9 名・教授 1 名を含む)
アンケート回収 28 枚 (回収率 70%)

年代別(回答者)

10 代 … 7 人 20 代 … 3 人 30 代 … 1 人 40 代 … 3 人
50 代 … 7 人 60 代 … 4 人 70 代以上 … 2 人

主な声

- ・分かりやすく、見やすかった ・市議と身近に話せて良かった
- ・他の会の声が重なり聞き取りにくい
- ・集めた意見を議会に生かしてほしい

各常任委員会で挙がった主な意見・要望



総務委員会(日本一の婚活)

- ・年齢制限を広げてほしい
- ・参加へのハードルを下げてほしい
- ・将来は故郷で家庭を持ちたい



文教厚生委員会(子どもの居場所・子ども会)

- ・小中高生が自由に遊び、過ごせる場所がほしい
- ・児童館で食事ができるようにしてほしい
- ・子ども会を支える大人の担い手不足も課題



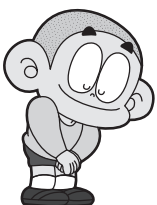
産業経済委員会(理想の働き方)

- ・職場選びでは人間関係や福利厚生も大切
- ・地方の良さを知る機会が必要
- ・農業は幼い頃からの「体験」が大切



建設委員会(公園のあり方)

- ・暗く老朽化したトイレを明るく清潔に
- ・身近に遊べる公園を増やしてほしい
- ・ボール遊びなど、利用者と近隣住民が共存できるルールづくりを



皆さんからいただいた声を、
これからの委員会活動や政策提言につなげていきます！

南九州大学 都城キャンパスの学生の皆さまとの意見交換会

学生の活動の紹介

人間発達学部 子ども教育学科

チームくれよん

地域とつながる活動



- ・学生と地域がつながる場を増やしたい
- ・古民家や空き家の活用も面白い

チームなないろ

青空ラボ（不登校支援）



- ・安心して過ごせる居場所がほしい
- ・子どもの「やりたい」を応援したい

環境園芸学部

公園の計画・再整備



- ・遊びやすく安全な公園に
- ・世代を超えて使える工夫を

居場所、教育、公園など、身近な地域課題に学生の視点から向き合っています。



グループでの意見交換

意見交換で出た主な声

- ・世代を超えた交流が、地域への愛着につながる
- ・地域単位で利用しやすい居場所の再整備が必要
- ・子ども一人ひとりの特性を理解することが大切
- ・公園の魅力を高め、若者を呼び込む工夫が必要

南九大×市議会
パートナーシップ活動
傍聴編！



ゆいまーるの皆さん
(南九州大学)

知らないことばかりで
勉強になりました！

ゆいまーるの
本音トーク



初めて議会傍聴に来ました！また来ます！

都城市議会では、
議員の資質向上を目的として、
様々な研修会を開催しています。

7/10 (金)

ハラスメント研修

互いを尊重し、安心して働ける議会を目指して

議員・職員が互いを尊重し、安心して議会活動に取り組める環境づくりのため、弁護士の帖佐直美氏を講師に、ハラスメントに関する研修を実施しました。

研修ではパワーハラスメント、セクシュアルハラスメント、ジェンダー・ハラスメントなどについて、議員と職員、議員同士の間で実際に起こり得る事例を交えながら学び、意識を高める貴重な機会となりました。

相手の立場を考え、互いを尊重する議会へ。
学びを日々の議会活動に生かしていきます。



政策提言協議会(分科会)

決算は、最小経費で最大の効果があがったのか、「成果」が出たのか、出ていないなら、「委員会

8/27 (木)

総務委員会

テーマ

- 1 移住応援給付金
- 2 自治公民館支援
- 3 国スポ・障スポ
(都城運動公園整備事業等)



8/27 (木)

産業経済委員会

テーマ

- 1 中心市街地の活性化
(中心市街地居住推進事業)
- 2 儲かる農業・新規就農



9/4 (金)



分科会を経て

政策提言協議会(全体会)

令和7年度決算審査で数字ではなくその成果を
いけばいいのか、意見交換会を行いました。

総務委員会

- (1) 移住応援給付金
○人口は増えたか。○給付金要綱の目的は達成されているか。
- (2) 自治公民館支援
○地域が盛り上がったのか。
○20代、30代の加入率は？
- (3) 国スポ・障スポ (都城運動公園整備事業等)
○キャンプ・合宿等の利活用は考えているか。
○宿泊等経済効果の視点はあるか。
- (4) 若者交流促進事業、都城出会い創出事業
○出会いの場が増えたか。
○事業概要に「地域全体の出会いや結婚に対する機運を高めます」とあるが、機運が高まったのか。

産業経済委員会

- (1) 中心市街地の活性化 (中心市街地居住推進事業)
○中心市街地の定住人口の増加、子育て世代を増加させたい目的は何か。
○「居心地がよく歩きたくなるまち」についての市民の評価はしたのか。
- (2) 儲かる農業・新規就農
○第2期総合戦略のKPI「新規就農者数」が目標値を達成できなかった理由は？
- (3) スポーツによる地域経済の活性化
○市民全体への経済波及効果があったのか。

7/29 (水)

一般質問検討会

市民の声を市政につなげるために

9月定例会に向け、一般質問の内容について検討会を行いました。各議員が市民の皆様から寄せられた声や地域課題を持ち寄り、よりよい質問となるよう意見交換を重ねながら、論点の整理を進めました。

主な検討テーマ

- | | |
|-------------|-----------|
| 子どもの遊び場・居場所 | 子どもフィロソフィ |
| 儲かる農業 | 奨学金 |
| 子ども食堂 | など |

多角的な意見を生かし、市民の声に応える質の高い一般質問を目指していきます。



それぞれの立場からの意見や経験を共有することで、違う角度や視点からの意見を聞くことができ、より良い施策につながる多くの気づきを得ることができました。

確認・検証するところ。

として市に何を求めるのか」「来年の予算にどう反映させていくか」が重要。(渡辺アドバイザーより)

8/28 (金) 文教厚生委員会

テーマ

- 1 健康寿命の延伸
- 2 フレイル対策強化と健康寿命の延伸
- 3 子供の居場所
不登校児童・生徒の居場所



8/28 (金) 建設委員会

テーマ

- 1 市営住宅
入居率・空室数
- 2 公園
トイレ・維持管理



審査するために、委員会の枠を取り払った6つのグループで、どのような観点で、決算審査をしてそこで出された意見の一部を紹介します。

文教厚生委員会

(1)健康寿命の延伸

- ① こけないからだづくり講座の参加者数はどうか。
- ② 健康増進施設利用助成券
〇対象者数、申込者数、交付枚数、利用枚数はどうか。

(2)子どもの居場所

- ① 不登校児童・生徒の居場所
〇施設等を利用していない児童・生徒への対応をどう考えているのか。



建設委員会

(1)市営住宅

- 〇入居率・空室数の推移は？

(2)公園

- 〇トイレ・草刈り等の維持管理について満足度調査が行われているのか。

(3)道路

- 〇未整備の道路について危険箇所はないのか。これからの見通しは？

政策提言協議会での意見がどう生かされた
決算審査になったか、決算審査はP8から掲載

総務委員会

委員会の様子は
YouTubeで



宮崎県ひなた暮らし実現応援事業補助金の変更交付決定に伴う県補助金返還金

ひなた暮らし実現応援事業費給付金及び移住応援給付金の受給者が給付金の返還要件に該当することとなったため、返還される給付金のうち県補助金に相当する375万円を県への返還金として計上するもの

Q. 返還となった理由は何か？

A. ひなた暮らし実現応援事業費給付金返還金については、ご家族の事情による転出であるため。
移住応援給付金返還金については、実態調査により居住実態がないことが判明したため。

【自由討議】

- ・給付金を支給する時期は適切なのか。
- ・住民票や就職状況など確認したのち、給付金を支給しているのではないか。
- ・確認後、支給しているのであれば、居住実態が無い理由がわからない。

文教厚生委員会

委員会の様子は
YouTubeで



令和8年度都城市国民健康保険特別会計補正予算

令和7年度決算に伴う剰余金を国民健康保険運営基金に積立てる経費を計上するもの

Q. 国民健康保険運営基金の今後の活用についてどのように考えているのか？

A. 国民健康保険運営基金の活用については、令和15年度の保険税水準の完全統一に向けて協議中である。

【反対討論】

国民健康保険運営基金については、今後の見通しが見えず、ただ積み立てるだけでいいのか疑問に思うため反対する。

高城幼稚園ブランコ保護柵設置業務委託

指定寄附に伴い、高城幼稚園のブランコ保護柵設置委託に要する経費を計上するもの

Q. 高城幼稚園のブランコ保護柵の設置方法についてどのように考えているのか？

A. 園児の安全性を守るため、保護柵が倒れないようコンクリート土台まで設置する予定である。

Q. 周囲で遊ぶ園児が柵にぶつかっても怪我をしないような対応も必要になってくると思うが、そのことについてどう考えているのか？

A. 今回の意見を踏まえ、安全面について必要な対応を検討していく。



建設委員会

委員会の様子は
YouTubeで



境界査定事業

市が管理する道路と民有地との境界査定の際に、道路が民有地に侵入しているなど、現況と登記上の不整合が判明した箇所については、地権者の理解を得たうえで土地の寄付を受け、分筆・登記を行い是正している。
今回の補正は、当初予定していた箇所に加え、新たに追加の境界確認や分筆登記等が必要となったため、委託料を増額するもの

道路補修費

令和6年5月豪雨により、国道10号の路面排水及び市管理区域の雨水を集水していた法定外水路が破損したことに対応するもので、国土交通省と連携し、新たに排水路を設置する工事請負費として増額するもの



地域総合整備資金貸付事業(ふるさと融資)

地域振興や雇用の確保につながる民間企業の投資を、無利子の融資で支援する制度である。株式会社イトアンドフーズから、都城インター工業団地桜木地区の工場・機械装置の取得費約66億円に対し、融資額10億円、償還期間10年の申込みがあったもの

Q. 本市の地域振興にどのように寄与するのか？

A. 高水準の給与設定により、若者の市外流出防止や移住者の受け入れ促進、地域給与水準の引き上げに寄与する可能性がある。

Q. 高水準の給与とは、どのような設定か？

A. 県内の高卒新規採用の給与平均が約17万円に対し、当該企業の求人票の初任給は約26万円となっている。

ふるさと納税促進事業

ふるさと納税型クラウドファンディングについて、当初予算において債務負担行為で予算の設定をしていたが、想定以上に早く目標達成が見込まれるプロジェクトが出てきたため、現年度予算として増額補正を計上するもの

Q. 対象を全事業者に広げたが、返礼品事業者以外からの応募はあったのか？

A. 応募7社に返礼品事業者以外は含まれていない。6社が採択された。

Q. クラウドファンディングに採択された新規事業者は、返礼品事業者の募集枠とは別に追加されるのか？

A. 別枠での追加はせず、決められた募集枠の中で採択する。

Q. 採択後も返礼品事業者の枠に入れない可能性があり、新規参入の妨げになるのではないかと同じ事業者が2回採択された事例もあり、支援が偏らないよう幅広い視点が必要ではないか？

A. 新規事業者にはハードルが高いと認識している。今後、新たに挑戦する事業者が増えることを考え、状況を見ながら制度設計を考えていきたい。

【意見・要望】

ふるさと納税の恩恵が特定の事業者に限らず、より幅広い分野の事業者に波及するよう、新規事業者の挑戦につながる制度設計と幅広い周知・参画に力を入れること。

委員会の様子は
YouTubeで



【会期】
令和8年9月1日～
10月5日

令和8年9月定例会の審議内容について

●上程された議案数……………【市長提出議案31件 議員提出議案1件 諮問6件】

令和8年9月定例会(9/24採決分) 表決結果(賛否が分かれたもの)																																				
議案番号	件名	議決日	審議結果	赤塚	井川	岩元	江内谷	音堅	神脇	川内	川崎	岸川	黒木優	黒木善	郡山	小玉	坂村	杉村	たかだ	田下	徳留	長友	中村	中元	成合	畑中	羽田野	東	別府	森重	綿屋	賛成	反対			
86	都城市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議長の ため、 表決に は参加 しない。	●	○	○	25	2	
91	令和8年度都城市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	9月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○		●	○	○	25	2	
108	議決事項の変更について	9月24日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○		●	○	○	25	2
109	議決事項の変更について	9月24日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○		●	○	○	25	2
110	議決事項の変更について	9月24日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○		●	○	○	25	2
111	議決事項の変更について	9月24日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○		●	○	○	25	2

○ 賛成した議員 ● 反対した議員 — 欠席した議員(不在含む)

賛否の分かれた議案の討論内容

討論の内容は紙面に限りがあるため、詳細についてはYouTubeをご覧ください。

議案第86号



議案第91号



議案第108号・議案第109号・議案第110号・議案第111号



総務委員会

移住応援給付金

Q. 移住者数が令和5年度、令和6年度、令和7年度と減少している要因は？

A. 初年度である令和5年度は、インパクトのある補助金額だった。人口戦略の目標である人口維持は、おおむね達成できている。

Q. 移住者のうち、定住している人数は？

A. 人数としては把握していないが、定着率は97%である。

【自由討議】

- ・返還金が発生している。定着するまでのサポート体制が必要ではないか。
- ・地域にどう定着してもらえるか。公民館活動に結びついていない。
- ・悩みを聞く相談窓口等を設けることが必要ではないか。

【反対討議】

令和7年度は1,713名の移住があったとのことだが、返還請求額が1億9,763万9千27円となっている。移住された方に定住してもらうことが大事。制度の見直しが必要だと思っているため。

災害時備蓄計画物資整備事業

Q. 水害においては、避難者が最初に求める物資がタオルであると聞いた。備蓄品の中にタオルは入っているのか？

A. 国の示す8品目である食料、粉ミルク、飲料水、子ども・大人用おむつ、トイレットペーパー等を基本に備蓄しており、タオル等は備蓄していないが、今後の災害状況等を見ながら検討を進めていきたい。

Q. 災害時備蓄品の保管場所は？

A. 備蓄品は、避難所にある防災倉庫に保管しており、不足する場合には他の備蓄倉庫から補充する。

【自由討議】

- ・備蓄品について、使用せずに期限切れを迎えることもある。備蓄品がどこにあるのか見える化することが大事ではないか。
- ・市民の認知度が低いのではないかな。

【意見・要望】

移住後においても、本市に住み続けていただけるよう、移住者が日常生活や子育てなどに関する困りごとを気軽に相談できる窓口を整えるなど、支援体制を整えていくこと。

委員会の様子は
YouTubeで

9/25



9/28



令和8年9月定例会(10/5採決分) 表決結果(賛否が分かれたもの)

議案番号	件名	議決日	審議結果	赤塚	井川	岩元	江内谷	音堅	神脇	川内	川崎	岸川	黒木優	黒木善	郡山	小玉	坂元	杉村	たかだ	田下	徳留	長友	中村	中元	成合	畑中	羽野	東	別府	森	森重	綿屋	賛成	反対
95	令和7年度都市一般会計歳入歳出決算の認定について	10月5日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	25	2
96	令和7年度都市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	10月5日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	25	2
101	令和7年度都市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	10月5日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	25	2

○ 賛成した議員 ● 反対した議員 — 欠席した議員(不在含む)

賛否の分かれた議案の討論内容

討論の内容は紙面に限りがあるため、詳細についてはYouTubeをご覧ください。

議案第95号・議案第96号・議案第101号



戦後80年桜舞開催事業(新市誕生20周年記念事業)

特攻兵器「桜花」を題材にした演劇を上演し、市内の中学一年生を招待するために要した経費

Q. 公演業務委託料728万2千円のうち一番かかった経費と金額はどのくらいか？

A. 出演者14名の出演料184万8千円である。

【反対討論】

戦後80年桜舞開催事業について、公演業務委託料についても観劇した生徒数で割ると一人当たり約5千円となり、通常行われる学校公演と比較しても高額なものだと考えるため。

学びの多様化学校設置事業

Q. 開設されたあやめ野中学校の募集定員及び入学希望者数は何人だったか？

A. 転入学の申込みがあったのは、31名である。

【自由討議】

学習面でしっかりとしたサポートがある「あやめ野中学校」は、行き場をなくした子供やその保護者のひとつの選択肢になるのではないかな。

不登校支援及び教育相談事業

Q. 令和7年度の不登校児童・生徒数、その支援場所及び利用人数は？

A. 不登校児童・生徒数は595名である。102名は『スプリング教室』や『青空ラボ』を、26名は校内教育支援センターを利用している。

【自由討議】

不登校生徒の受け入れ先として、あやめ野中学校のような学校を増やしていくべきではないかな。受け入れ場所を用意することも大事だが、そこにつないでいくための導線をまず用意しておくことが一番重要だと考える。

がん検診事業

Q. 検診を受けてもらうための手立てをどのようにとっているのか？

A. 特定健診の受診者に、がん検診も受けていただくよう個別通知をしている。また、SNSを利用した検診案内や商業施設での啓発イベントを行う。

【自由討議】

個別に訪問して受診を呼びかける必要があるのではないかな。こけないからだづくり講座など高齢者が集まる場所で呼びかけてはどうか。

令和7年度

都城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

令和6年度決算の剰余金を国民健康保険運営基金へ積立てを行った

Q. 具体的な国民健康保険運営基金の活用をどう考えているか？

A. 完全統一後は保険税抑制のために活用することはできないため、収納不足への対応や市独自の保険事業など保険税に影響しない形での活用に限定される。

【反対討論】

国民健康保険運営基金が被保険者の負担軽減に活用されていないため。

令和7年度

都城市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

Q. 介護保険運営基金を介護保険料の軽減に充てる場合があるのか？

A. 第10期介護保険事業計画の作成中であり、今後慎重に検討していきたい。

【反対討論】

介護保険運営基金について、今後の基金活用の見通しが見えないため。

【意見・要望】

健康づくりに関する事業について、効果的な情報発信と事業展開に向けて部局課をまたいだ横断的な連携・取組を行うこと。地域の身近な公共施設が、健康づくりの場となるよう、器具設置を含む既存施設の活用を検討すること。

委員会の様子は
YouTubeで

9/25



9/28



9/29



内水対策事業

- Q. 高城町石山地区の浸水被害軽減を図るために可搬式排水ポンプ5セットを購入したとのことだが、今後は浸水は防げるのか？
- A. 今回、5セット購入したものの、2セットのみ設置しており、今年度末の工事完了次第、残りの3セットを設置し、大雨に対する対策は完了する。

公園の維持管理

- Q. 公園施設のトイレの維持管理に関して、清掃業務委託及びトイレの現状はどうなっているのか？
- A. 公園の清掃委託については、市内公園において、97箇所を地元へ委託し、トイレ清掃は、週1回以上、年間50回をお願いしている。トイレの現状については、令和7年度の実績で洋式化した基数は6基であり、男女共有のトイレを設置しているのは96箇所ある。

交通安全対策交付金事業

- Q. カーブミラーの設置要望に係る、次年度への積み残しはどのくらいあるのか？
- A. 令和6年度要望があった分で設置が必要と判断したものが39件、内23件が完了した。令和7年度要望分では28件設置するとしていた中で、1件の設置となっている。

住宅・建築物耐震改修金事業

- Q. 危険ブロック塀が市内にどのくらいあるか？
- A. 危険箇所の申請は5件であり、実態調査等、令和元年頃に小学校の周辺500mの調査を独自にしたが、その後、実際どの程度あるか、今のところは把握できていない状況である。
- Q. 特に通学路に関しては以前も問題があったが、そういったところを調査していく計画はあるのか？
- A. 私有地に入ることも必要になるため、全部を調査して、危険かどうかを判断するのは難しいと考えている。今後、そういった調査を行う予定は、今のところないが、ダイレクトメールでブロック塀についても周知させていただいている。

市営住宅の整備や管理・運営

- Q. 空き部屋になっているところは、どのように維持管理していく予定なのか？
- A. 昭和30年代・40年代に建設した市営住宅は、耐用年数が過ぎているため、政策空き家とし、徐々に解体しながら、集約・建て替えをしていきたい。
- Q. 本庁管内の市営住宅で、退去後の再入居前に、畳をフローリングに変えたり、襖や障子を木製の扉に変える等の修繕工事を行っているのか？
- A. 本庁管内では、一万城団地でそのような工事を行っているところである。

【意見・要望】

- ・内水対策である可搬式排水ポンプの設置が完了し、全基が稼働するまでの代替案については、市民生活に影響が及ばないよう、しっかりと検討すること。
- ・カーブミラー及びガードレールの設置については、市民の安全・安心な生活を確保するためにも、さらに必要な予算の確保に努め、要望箇所の年度内の早期対応を少しでも図ること。
- ・危険ブロック塀について、危険箇所の調査の予定はないとのことだが、通学路については、教育委員会等と協力し、市内の小中学校のPTAや学校関係に再度危険箇所がないか確認し、子どもたちの安全に努めること。
- ・市営住宅を地域コミュニティの維持・活性化につなげる地域資源として捉え直し、地域の実情に応じた柔軟な制度運用や、新たな利活用の可能性について、検討すること。

委員会の様子は
YouTubeで

9/25



9/28



儲かる農業に向けた取組

儲かる農業を測定する1つの基準として、認定農業者の所得基準について個人が460万円、法人が640万円と定めている

Q. 令和7年度に所得基準を達成した割合とそれを市はどう捉えているのか？

A. 達成したのは39.3%であった。KPIでは、50%以上の数字を目標としてあげていたため、非常に低い数字だと捉えている。

Q. 『都城市モデル』と呼べるような、儲かっている農家を取り上げ、新規就農者に伝えていく。そのような仕組みを検討しているのか？

A. 収益を上げるための事業も考えていかないといけないと思っているため、検討していきたい。

Q. 6次産業化というのは、1次産業の農林畜産事業者が加工・販売できるようにするというのがスタートだった。1次産業事業者がどれだけ参加できるのかが重要だが、今後どのように取組を進めていくのか？

A. 現状では、なかなかハードルが高い部分があるが、1次産業事業者の所得向上というのが第1義であると考えているため、『6次産業化』と『農商工連携』の2つのアプローチで、しっかりと取り組んでいきたい。

【意見・要望】

農家を取り巻く環境が急激に厳しさを増す中で、抜本的な改革に大胆に取り組まなければならない。データ分析による事業のビルドアンドスクラップを行い、農政分野の抜本的な改革に、覚悟を持って、真正面から向き合うこと。

まちなか居住の推進に向けた取組

Q. 中心市街地居住推進事業は特に子育て世代に重点をおいているとのことだが、一方で移住応援給付金では、中山間地域に子ども加算を付けて事業を行っている。商工部の事業と、総合政策部の事業とで矛盾が発生している。整合性が取れていないと感じるが、部局をまたいだ横断的な議論はされたのか？

A. それぞれの部で、時代の潮流に合わせて政策を打っているが、事業構築にあたっては、庁内でそれぞれ協議を行いながら事業を展開している。

スポーツによる地域活性化の取組

Q. 宮崎県産業連関表により試算されたということだが、実際の経済波及効果が見えてこない。今後、具体的な分析は行わないのか？

A. キャンプの来場客へのアンケートは行っている。しかし、アンケートでも、キャンプを見るために来たため、他の場所に行くという方は少なかった。そのため、キャンプで来る方に、観光地を周遊してもらう『スポーツツーリズム』の仕掛けをするため、今年秋のキャンプから、モニターツアーを企画している。

【意見・要望】

経済活性化につながるプロスポーツキャンプの誘致には、力を入れて取り組んでいるが、一方で、市民に向けたスポーツ施策についても、市民の満足度向上に向けて、より一層、力を入れる時期に来ている。地域経済と観光客だけでなく、市民も含めた「三方良し」となるよう、取組を展開すること。

部署を超えた横断的な施策の展開

【意見・要望】

所管する部局が異なることで、施策が個別に進められ、結果として、十分な効果が得られていない。連携というのは、単なる情報共有ではなく、市の課題を起点にして、ともに解決に取り組むことを意味する。それぞれの部局が持つ力を活かし、真の連携をとりながら、施策を進めること。

委員会の様子は
YouTubeで

9/25



9/28



一般質問



※申し合わせにより、議長・副議長・監査委員は一般質問を行いません。

市政を問う

AI 要約

令和8年9月定例会の一般質問は21人の議員が行った。市民生活に直結する「子ども支援」や「介護サービス」から、本市の将来を見据えた「企業誘致」「移住定着」まで幅広い分野にわたっている。

特に、防災分野では「避難所環境整備」「住宅耐震化」「災害ごみ対応」など多角的な視点から、また教育分野では「英語教育の充実」「教職員の働き方改革」「フレックスタイム制」など子どもと教職員双方に関わるテーマについて活発な議論が展開された。



1



創生
森重 辰海



動画はここから
ひらいてください

- 1 分煙施設整備促進について
- 2 道路トンネル長寿命化修繕計画について
- 3 山田谷頭トレーニングセンターについて

2



公明
井川 真



動画はここから
ひらいてください

- 1 災害関連死を防ぐ避難所環境整備について
- 2 誰も取り残さない子ども支援の充実について

3



自民党市民の会
川内 賢幸



動画はここから
ひらいてください

- 1 六月灯の地域伝統行事の持続可能性と継承支援について
- 2 改正「医療的ケア児等及び重症心身障害者並びにそれらの家族に対する支援に関する法律」に伴う市の対応について
- 3 本市の災害対応について

4



創生
江内谷 満義



動画はここから
ひらいてください

- 1 都城インター工業団地の現状について
- 2 大規模災害から市民の命と暮らしを守る取組について

5



進政会
赤塚 隆志



動画はここから
ひらいてください

- 1 大規模災害に備えた本市の防災・減災対策について

6



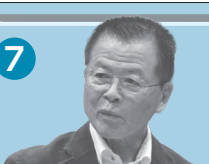
立憲民主
田下 勝利



動画はここから
ひらいてください

- 1 高次脳機能障害者支援法について
- 2 市職員の働き方について

7



やまびこ
小玉 忠宏



動画はここから
ひらいてください

- 1 種もみ(種子)生産地と移住者等を含めた課題について(市民の声)
- 2 自治公民館が取り組む防犯灯設置に対する補助制度について(市民の声)
- 3 熊本地震や能登半島地震に学ぶ被災対策について

8



無会派
たかだ みか



動画はここから
ひらいてください

- 1 デジタル化推進による住みよいまちづくりについて
- 2 第9期都城市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の基本理念の実現に向けて
- 3 第4次行財政改革大綱における事務事業の見直しと職員の労働環境への影響について

9



無会派
川崎 龍希



動画はここから
ひらいてください

- 1 令和8年6月定例会の答弁を踏まえた外出支援の充実について
- 2 学校給食の安全管理と地産地消による農業振興について

10



公明
坂元 唱子



動画はここから
ひらいてください

- 1 英語教育の充実と推進について
- 2 带状疱疹ワクチンの接種促進について
- 3 プレコンセプションケアについて

11



創生
岸川たかのり



動画はここから
ひらいてください

- 1 地域共生社会から地域共創社会の実現に向けた、相談支援体制の充実と中山間地域の福祉課題について

12



自民党市民の会
成合まるみか



動画はここから
ひらいてください

- 1 将来の維持管理まで見据えた公共空間の整備について
- 2 通所介護の持続可能なサービス提供体制について
- 3 地域共同墓地の管理と将来の在り方について
- 4 観光資源を生かした交流人口の拡大について

13



やまびこ

杉村 ともえ



動画はこちら

- 1 都市計画道路都元都北通線について
- 2 高校生までの子ども医療費の完全無料化及び医療費助成について
- 3 女性と災害について
- 4 新市誕生20周年記念事業について

14



日本共産党都城市議団

森 りえ



動画はこちら

- 1 避難所の諸課題について
- 2 教職員の働き方改革について
- 3 小・中学校教員のフレックスタイム制について

15



進政会

長友 潤治



動画はこちら

- 1 移住応援給付金返還金の債権管理及び制度改善について

16



やまびこ

神脇 清照



動画はこちら

- 1 中心市街地活性化について
- 2 中山間地域活性化について
- 3 旧清掃工場(都元)の解体整備について

17



進政会

黒木 優一



動画はこちら

- 1 近年の猛暑の市民への影響について
- 2 「議決事項の変更について」の議案について

18



創生

中元 友樹



動画はこちら

- 1 住宅耐震診断・耐震改修について
- 2 住宅リフォーム促進事業補助金について

19



公明

綿屋 善明



動画はこちら

- 1 移動手段の確保と対策について
- 2 ウォーカブルなまちづくりについて
- 3 廃食油の再資源化について

20



日本共産党都城市議団

畑中 ゆう子



動画はこちら

- 1 都城空襲犠牲者遺族会の活動について
- 2 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律(女性支援法)を生かしたジェンダー平等のまちづくりについて
- 3 国民健康保険運営基金を活用した国民健康保険税の引下げについて
- 4 物価高騰対策について

21



創生

徳留 八郎



動画はこちら

- 1 新幹線構想について
- 2 人間力あふれる子どもたちの育成について
- 3 熊本地震住宅被災者への都城市営住宅の空き室の提供について

POST CARD



料金受取人払

都城局承認

1942

差出有効期間
令和9年4月
30日まで

(切手不要)

8858790

都城市姫城町6街区21号

都城市役所 議会事務局 行



▶点線に沿ってお切りください

8/19 (水)

弘前市議会では、
一般質問をラジオ
放送しています。

次号予告は、読者の
期待感を高める
ための良い工夫だ
と思う。

視察内容

- ・広報広聴委員会の取組
- ・市議会だよりの編集 について

弘前市議会から視察!!

青森から
ようきっくい
やったなあ

りんご農家も
やっています。

若い世代が市議会
だよりの制作に関
わっていることが
素晴らしい。

弘前市議会議会改革特別委員会の皆様と

Q. 広報紙の編集と議会報告会の 担当区分について

A. **議会だよりの**
毎号掲載ページ毎に担当決定
(トピック、委員会審査、企画等)

議会報告会

事前準備、当日の進行、記録、報告等を
分担。

Q. 外部機関との 連携・協力について

A. **高校**
議員が学校へ出向き、意見交換
南九州大学
2026年3月～パートナーシップ協定締結
市民
地域福祉、見守り、結婚支援等について
当事者、関係者と意見交換

Q. 活動及び取組による効果と 今後の課題について

A. **効果**
高校生、大学生など、これまで接点の少な
かった世代との対話が増えた。
意見交換会を議会だよりで紹介したこと
で、紙面を見た方の参加につながった。
課題
議員が何を審査し、何を要望・提言してい
るのか分かりやすく伝える必要がある。

市議会だよりNo.51について、
ご感想や もっと読みたいくなるような
アイデアがあればお寄せください。

都城市議会への提言・疑問・質問等あれば、
お寄せください。

意見交換会 絶賛募集中

あなたの思い 議会と語りませんか

点線に沿ってお切りください



申込みは、
こちらのQR
コードから



市民の皆さんの意見を政策につなげるため、
意見交換会を希望する団体を募集しています。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

暑さの厳しい日が続いた7月から8月にかけて、広報広聴委員会では、議会フェスや南九州大学との意見交換会、弘前市議会改革特別委員会の視察対応などに取り組みました。多くの皆様と直接言葉を交わす中で、議会を身近に感じていただくことの大切さを改めて実感しました。これからも、親しみやすく分かりやすい市議会だよりをお届けしてまいります。

※皆様から寄せられたはがきは議長や常任委員会で共有し、政策提言等の参考にさせていただきます。



郡山 徳博 井川 真 岸川 たかのり 東 裕一
黒木 善寿 坂元 唱子 森 りえ 川崎 龍希

9/8 (火)

高城地区健康づくり会



初めての議会傍聴。

「どんな感じだろう…？」

実際に行ってみると、

知らなかったことも多く、

「なるほど」と思う場面も。

議会傍聴に行って

よかったです。



会長

七村さん

60代、70代、80代でも
できる範囲で取り組みたい！



はじめての傍聴
\\ワクワク\\
地域でできることも
あるかもしれない…



廣末さん

健康づくり会は、①運動・体を動かす活動 ②食生活学習・調理講習 ③健康づくりに関する講習・講座の受講など、主体的に地域（沖水・中郷・高城・山田・高崎）で活動を実施しています。【会員数：172人（令和8年4月）】

次号予告

議員はどう臨んだか

最新情報

未来をつくる
ワカモノ+声

連載

注目!!
一般質問
市政を質す質問は?

おでかけ
募集集中!
議会

シリーズ
議会力向上へ!

12月
定例会
市政の今を
問う!
プレゼントの
中身は
何でしょう?
次号に
続く!!



次回

No.52

(令和9年2月発行予定)

しぎかいだより

お問い合わせ 都城市議会 都城市ホームページ
〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号
TEL(0986)23-7869 FAX(0986)25-7879
E-mail:gikai@city.miyakonojo.miyazaki.jp
https://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/



Facebook
都城市議会



YouTube
都城市議会
公式チャンネル



Instagram
都城市議会
公式アカウント

